日本整形外科学会

セッション名	時間、会場	演題名、講演者	認定番号	取得単位	必須分野
共催セミナー1	（第1会場） 8:45～9:45	「高齢関節リウマチの薬物治療」 東京医科歯科大学生涯免疫難病学 杉原 毅彦	19-1474-001	R	06
共催セミナー2	（第2会場） 8:45～9:45	「関節エコーによるリウマチ診療の最適化」 千葉大学附属病院アレルギー・膠原病内科 池田 啓	19-1474-002	R	06
特別講演1	（第1会場） 9:50～10:50	「膠原病の難治性病態治療　血管炎 ～間質性肺炎を含めて～」 香川大学血液・免疫・呼吸器内科学 土橋 浩章	19-1474-003	R	06
教育講演1	（第2会場） 9:50～10:50	「関節リウマチ患者にもう手術は必要ないのではないか ～devil's advocate?～」 京都大学整形外科 伊藤 宣	19-1474-004	R	06,13
特別講演2	（第1会場） 10:55～11:55	「骨粗鬆症治療の成功と失敗 ～薬剤の選択と組み合わせを考える～」 鳥取大学保健学科 萩野 浩	19-1474-005	R	04
ランチョンセミナー	（第1会場） 12:10～13:10	「SeronegativeRAの鑑別診断：SpAを中心に」 順天堂大学膠原病内科学 田村 直人	19-1474-006	SS	06
特別講演3	（第1会場） 13:30～14:30	「全身性エリテマトーデス治療の標準化にむけて」 北海道大学大学院医学研究科免疫・代謝内科学分野 渥美 達也	19-1474-007	R	06
スイーツセミナー1	（第1会場） 14:40～15:40	「RAの薬物治療Update ～WoCBAのライフイベントの視点から～」 成育医療研究センター周産期・母性診療センター 村島 温子	19-1474-008	R	06
スイーツセミナー2	（第2会場） 14:40～15:40	「皮膚科医の立場から見たPPP/PAO、PsAにおけるトレムフィアの可能性」 京都府立医科大学皮膚科　准教授 益田 浩司	19-1474-009	R	06
		「PPP/PAO、PsAにおけるトレムフィアの可能性」 大阪南医療センター　免疫異常疾患研究室長 辻 成佳		R	06
特別講演4	（第1会場） 15:50～16:50	「JAK阻害薬の生物学的製剤に対する優位点と欠点」 東北大学病院 臨床研究推進センター 石井 智徳	19-1474-010	R	06
共催セミナー3	（第2会場） 15:50～16:50	「医療経済学的視点から関節リウマチ治療を考える」 東京女子医大膠原病リウマチ痛風センター 田中 榮一	19-1474-011	R	06

（取得単位）N:専門医単位、R:リウマチ医単位

（必須分野）04: 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）、06:リウマチ性疾患，感染症、13リハビリテーション（理学療法，義肢装具を含む）